

マニユライフ生命が寄贈する 療養中の子どものためのプレイルーム「マニユライフわくわくる一む」 2015年の寄贈先候補の募集を開始

～2007年から続く子どもの療養環境向上への取り組み～

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼CEO: ギャビン・ロビンソン、本社: 東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、社会貢献活動の一環として、子どもの療養環境向上に取り組んでいます。2015年も療養中の子どものためのプレイルーム「マニユライフわくわくる一む」の寄贈を行うため、寄贈先候補となる小児施設からの応募受付を7月から開始しました。

マニユライフ生命では、2007年より子どもの医療や健康の支援を目的に、「マニユライフ生命 子どもの療養環境支援プロジェクト」を推進しています。そのプロジェクトの一つである「マニユライフわくわくる一む」プロジェクトは、社会福祉法人中央共同募金会、特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」と協力し、療養環境として十分な機能を果たす本格的プレイルームを全国の小児医療施設等に設置する活動で、設計、内装、家具、おもちゃ等のほか運営面も含めて、細部に至るまで専門家の意見が反映された部屋作りを支援しています。「マニユライフわくわくる一む」は2015年4月までに全国11カ所の設置実績があり、年内には12カ所目を大阪府堺市に開設予定です。

また、マニユライフ生命は、「マニユライフわくわくる一む」の寄贈の他にも、全国の小児医療施設を対象に、子どもの療養環境の改善に役立つアイデアを公募し、優秀なアイデアに選ばれた施設に対して助成を行っています。

2015年も「マニユライフわくわくる一む設置」および「子どもの療養環境向上アイデア募集」の2つのカテゴリに対し、対象となる小児施設より応募を受け付けます。締め切りは2015年9月18日です。詳細は別紙をご参照ください。

子ども達が受ける治療によるストレスを軽減するためには、家庭を思い起こさせるようなリラックスできる空間作りや、他児との関わり合いの中で社会性を育む機会の提供などの“療養環境の充実”が不可欠です。しかしながら、国内の小児の医療施設や福祉施設では、プレイルームが設置されていても、そのような点を重視した設計が少ないのが現状です。マニユライフ生命では本プロジェクトを通じ、療養中の子ども達の心をケアするための中核となるプレイルームの意義を啓発し、充実した運用と質的向上の促進を目指して、設置と運営を支援しています。

マニユライフ生命は、今後も社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。





幅広い年齢の子ども達に対応できる玩具や書籍がそろえられた「わくわくる一む」(神奈川県北里大学病院)



心身に障がいを持った子ども達のための「わくわくる一む」(東京都の心身障害児総合医療療育センター)

特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」について

「子ども健康フォーラム」は、未来のある子ども達に、その胸に夢と希望がもてるような環境を整えることが必要不可欠であるという考えを持っています。日本有数の先進的小児保健医療施設である「あいち小児保健医療総合センター」(愛知県大府市)をはじめとする小児医療諸施設の装飾支援、プレイルーム支援、子どもの健康に関する施設でのイベント開催支援等を行っています。病児やその家族が癒され、勇気をもって治療を受けられる手助けとなる病院の環境づくりは、高い社会的評価を受けているところです。(ホームページアドレス <http://www.npo-cln.com/>)

社会福祉法人中央共同募金会について

社会福祉法人中央共同募金会は、全国 47 都道府県共同募金会の連合体で、赤い羽根をシンボルとする共同募金運動の全国的な企画、啓発宣伝、調査研究、都道府県共同募金会の支援等を行っています。また、寄付金受入れおよび調整や、民間助成資金・公益信託などの取扱いを通して、民間福祉事業の推進に大きな役割を果たしています。NHK との共催による「NHK 歳末たすけあい」、ボランティア活動の推進なども行っています。(<http://www.akaihane.or.jp/>)

マニユライフについて

マニユライフ生命 (www.manulife.co.jp) は、マニユライフのグループ企業です。

マニユライフは、カナダに本拠を置く大手金融サービスグループです。主にカナダ、米国、アジアを中心に事業を展開し、カナダおよびアジア地域ではマニユライフとして、米国においてはジョン・ハンコックのブランドで事業を行っています。マニユライフは、お客さまからの信頼と信用に支えられ、力強さに満ち、明日を切りひらく企業として、お客様のニーズにあったファイナンシャル・ソリューションを提供しています。また、職員、エージェンต์および販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、数多くのお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供し、機関投資家のお客さまには、資産運用サービスもご提供しています。

マニユライフおよびその子会社の管理運用資産は、2015 年 3 月 31 日現在およそ 8,210 億カナダドル(6,480 億米ドル)です。トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。詳細はウェブサイト(www.manulife.com) をご覧ください。



別紙

■応募概要(応募先:特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」)

応募条件などの詳細、および応募用紙のダウンロードは、子ども健康フォーラムのホームページ <http://www.npo-cln.com/> をご覧ください。

1. 募集内容:

マニユライフわくわくる一む設置

マニユライフ生命は、プレイルーム内のおもちゃ等の備品、内装等に関わる必要経費を支援します。既に開設している「マニユライフわくわくる一む」の内容をもとに、子ども健康フォーラムと選定先医療施設が協議して支援先を決定します。

子どもの療養環境向上アイデア募集

病気治療のためやむなく入院している子どもたちが生活する病院でのアメニティを改善し、子どもとその家族が検査や手術に不安や恐怖心を感じない医療が受けられ、また入院中も適切な発達を保障できるような療養環境向上のためのアイデアを募集します。

2. スケジュール

応募期間: 2015年7月～9月18日(金)

審査期間: 2015年10月

支援先発表: 2015年11月

3. 応募方法

応募されるカテゴリーの応募用紙に記入・押印の上、2015年9月18日(金)までに、下記応募先まで郵送ください。応募用紙は子ども健康フォーラムホームページ <http://www.npo-cln.com/> よりダウンロードしてください。

■応募に関する問合せ・応募先

〒464-0083

名古屋市千種区北千種2丁目1番10号 名古屋市立大学芸術工学部鈴木研究室内

NPO 法人子ども健康フォーラム事務局

堀部 篤樹

電話: 090-6570-2709

Eメール: office@npo-cln.com

■「マニユライフわくわくる一む」設置実績(2015年7月現在)

	施設名(施設所在地)	概要(完成年)
1	近畿大学医学部附属病院(大阪府)	病室を改修した病棟プレイルーム(2008年)
2	豊田厚生病院(愛知県)	短期入院用と中長期入院用の2つの病棟プレイルーム(2008年)
3	大阪市立総合医療センター(大阪府)	思春期コーナーがある病棟プレイルーム(2009年)
4	中部ろうさい病院(愛知県)	病棟プレイルーム・処置室に連動した外来プレイコーナー(2009年)
5	旭川厚生病院(北海道)	乳幼児コーナーを設けた病棟プレイルーム(2010年)
6	大阪府立母子保健総合医療センター(大阪府)	国内初の青少年向けプレイルーム(2010年)
7	滋賀県立小児保健医療センター(滋賀県)	重症心身障害児向け病棟プレイルーム(2011年)
8	星総合病院(福島県)	東北地方初 本格的プレイルーム(2013年)
9	心身障害児総合医療療育センター(東京都)	心身障害児向けプレイルーム(2013年)
10	茨城県立こども病院(茨城県)	子ども専門病院における青少年向けプレイルーム(2014年)
11	北里大学病院(神奈川県)	小児病棟プレイルーム・外来プレイコーナー(2015年)

